デッカイ爆笑の大洪水が今、アメリカから押しよせて来ました!





『おかしなおかしな大追跡』で腹の皮がよじれるくらい笑わせ、シリアスな愛を描いた『追憶』では涙を流させてくれた、バーブラ・ストライサンド。その彼女の最新作。名づけて『またまたおかしな大追跡』なる大型アクション・コメディがいよいよやつて来た。

## ▶お話は………

舞台は大二ューヨークのブルックリン。主人公はヘンリー(バーブラ・ストライサンド)とピート(マイケル・サラザン)の若いカッブル。大都会の片スミで愛の生活を営んではいるものの、その暮しは決して楽ではない。そんな時入って来た耳よりな話――"ブタ肉相場はすぐ倍の金を生む!、妻のヘンリーは今こそ内助の功とばかり、ヤミ高利貸しから三千ドルを都合してきた。

ところがブタ肉は上らず!借金はまたたくまにふくれ上って七千ドル……彼女の体はヤミ高利貸しから主婦売春、ギャングのメッセンジャーから牛泥棒の運び屋へと転々……若妻のたった一回の借金は、悪党から悪党の手へ渡るたびに雪ダルマのように大きくなっていく。まさに若妻

は泥沼へ転落……だがそこは彼女の 気転とバイタリティーがものをいう のだ!

## ▶見どころは………

次々と展開される追跡合戦とくい違い。ブタ肉相場に手を出せば値動きはなく。主婦売春のお客は心臓マヒ。メッセンジャーをやれば警察に追われ。牛を運べば街中を走りまわらせ。あげくはガラス店や映画館に追い込む始末で大混乱。まさに危機につぐ危機となるが、そこは持前のオトボケと生活力にものをいわせて乗りきつて行く若妻へンリー。彼女を演ずるバーブラ・ストライサンドの大奮闘こそ、この映画の見どころ

. For Dete's Sake"



だ!スラプステイック・コメディの テクニックを駆使して、息もつかせ ぬ笑いの渦を巻き起すのだ。

## ▶彼女に協力する人は………

バーブラ・ストライサンドを助けて、夫のビートに「幸せを求めて」「さらば青春の日」のマイケル・サラザン。この作品でもノホホンとした甘い持ち味を発揮している。他に「俺たちに明日はない」のエステル・バーソンズ。舞台歴50年という大ペテランのモリー・バイコン、ブロードウェイからウイリアム・レッドフィールドとまさに芸達者な顔ぶれである。

## ▶この映画を作った人は………

追跡シーンではこの人の右へ出る人はいないという「ブリット」のピーター・イェーツが監督。脚本は「夜を楽しく」でアカデミー賞のオリジナル脚本賞を受けたスタンリー・シャピロとモーリス・リッチリンのコンピ。ニューヨークの交通を混乱させたというロケーションの撮影は、名手ラズロ・コヴァックス。テーマ曲を歌うのはもちろんバーブラ・ストライサンド。作曲はアーティー・バトラー。

近日ロードショー 以スカラ座 (591)

新宿スカラ座<sup>(351)</sup>